

「県民交流広場を活用した地域力の強化事業」活用事例②

CASE② 神戸市須磨区若草地区（実施団体：若草ふれあいのまちづくり協議会）

活用した備品

輪投げ用具、グラウンドゴルフ用具、卓球練習機

地域の皆様の声



日野委員長

- ・若草地区は身体を動かす活動が活発で、大会での好成績を目標に、楽しく真剣に取り組んでいます。活動に必要な用具の購入要望が多かったので、迷うことなく補助事業に飛びつきました。
- ・なかでも、グラウンドゴルフ部は、土日祝祭日以外、毎朝7時30分から練習しています。新品が入って、ますますヤル気がアップしています。
- ・今回の補助事業をきっかけに、活動が活性化し、地域住民同士の交流がますます深まることを期待しています。

- ・区の高齢者の大会で、輪投げ競技の順位が悪く、総合2位という悔しい思いをしました。輪投げ用具を追加購入してもらったので、新たに『輪投げ部』を立ち上げ、来年の優勝を目指して張り切っています。
- ・夏祭りなど、子どもが集う行事でも利用できるの、世代を超えた交流にもつなげていきたいですね。



「輪投げ部」のみなさん

効果

- ・新たな活動のきっかけづくり
- ・既存事業の活性化
- ・高齢者の健康増進
- ・世代間・住民間交流の促進

